

デジタル化加速へ！ 政府の方針示す

〈「経済財政運営と改革の基本方針2020」(骨太方針)～内閣府～〉

令和2年7月17日、「経済財政運営と改革の基本方針2020～危機の克服、そして新しい未来へ～」(骨太方針)が閣議決定された。本方針では、新型コロナウイルスの感染拡大で明らかとなった社会全体のデジタル化の遅れをこの1年で集中的に改革する等が示された。これに関連し、教育分野においては、学校の臨時休業により顕著となったオンライン教育の遅れに対しGIGAスクール構想の加速等が盛り込まれた。

「経済財政運営と改革の基本方針2020」の概要(全日教連要約・抜粋)

新型コロナウイルス感染症拡大により浮き彫りとなった課題

- デジタル化・オンライン化の遅れ
- 都市過密・一極集中のリスク
- 新技術を活用する人材の不足
- 非正規雇用者やフリーランス、中小・小規模事業者の苦境
- 高グローバル・サプライチェーンの脆弱さ
- 等

デジタル化・オンライン化に関する教育分野の施策

〈GIGAスクール構想の加速等〉

- デジタル教科書・教材・コンテンツの開発、活用
- 外部人材の拡充
- ネットワーク化
- 児童生徒1人1台 端末、通信環境の整備
- 効果的な遠隔・オンライン教育の早期実現
- 教師のICT活用指導力の伸長、ICT活用方法等の支援
- ICTの活用等を含めた特別支援教育
- 教育データの標準化・利活用
- GIGAスクール構想の効果検証・分析
- 新たな評価手法の確立、成果や課題の見える化



〈デジタル化・オンライン化に関連する施策〉

- 個別最適化された深い学びの実現
- アクティブ・ラーニング、情報活用能力の育成
- 教育のオンライン化
 - ・ 高校・大学遠隔教育の単位上限ルール等の見直し検討
 - ・ 義務教育段階の遠隔教育、デジタル教科書・教材の整備・活用の促進
 - ・ デジタル教科書を使用する授業時数の基準緩和を検討

〈その他の施策〉

- 学校における医療的ケア体制の充実
- 児童虐待防止対策
- 定年引上げ
- 等

※ この他の施策や詳細等は右のQRコードや下のURLから資料が閲覧できます。是非御覧ください。

https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/minutes/2020/0717/shiryu_02-1.pdf



骨太の方針2020

骨太の方針2020

GIGAスクール構想について関連し、全日教連はこれまで以下の要望を行ってきた。

- ① ICT整備の整備(令和2年度の当初予算に令和4年度までの整備が実現)
- ② GIGAスクール構想の前倒し(第1次補正における予算確保が実現)

このように要望が結実したのは、会員の声があったからこそである。しかし、ハード面の環境整備で終わりではない。更にこれからは、デジタル教科書等の整備が必要である。全日教連は今年度の文部科学省へ対し、第4次中央要請行動でデジタルコンテンツ等についてICTや先端技術を活用するための環境整備を進めることやデジタル教科書の整備、無償配布化等の要望を行った。今後はGIGAスクール構想の実現に向け、単位団体と協力しながらICT環境の円滑な整備を要望していくとともに、会員の声を集約し現場に即したシステムの構築につなげていく。